



新型コロナウイルス緊急対策検討委員会 開催

長野県議会初のTV会議



医療現場や社会インフラを停滞させないよう、最前線で私たちの生命や暮らしを守っていただいている方々に心より感謝申し上げます。県民の皆さまには「新しい生活様式」にご協力をお願い致します。

長野県議会 副議長 小池 久長

さらなる感染拡大への備えを着実に実施 ①



▶ 医療提供体制【41病院、300床】令和2年5月15日現在

医療圏	重症患者		中等症患者・軽症患者		軽症患者・無症状 <small>各医療圏での受け入れが困難となった場合に一時的に受け入れる医療機関</small>	
	病床数	医療機関	病床数	医療機関	病床数	医療機関
佐久	33 ECMO 8床	信州大学 医学部 附属病院 長野県立 こども病院 以下12	25	感染症指定 医療機関 受入協力 医療機関	50	
上小			13			
諏訪			31			
上伊那			20			
飯伊			15			
木曾			6			
松本			44			
大北			15			
長野			39			
北信			9			
合計	33床	12病院	217床 <small>中等症:75 軽症等:142</small>	35病院	50床	3病院



宿泊施設

200人以上の受け入れに目途

※病院数については重複があります。

さらなる感染拡大への備えを着実に実施 ②

▶ 検査体制の強化

300検体/日の検査数を目標に体制整備を推進

「新型コロナウイルス感染症外来・検査センター」

5月中設置予定:佐久、上田、飯田 設置済:伊那、松本、長野

医師が必要と判断する検査を確実に実施
(濃厚接触者、医療従事者、福祉施設職員を優先)

保健所支援チームによる現場のサポート

県としての医療資材の備蓄及び配布 第2弾

▶ すでに手配した下記医療資材に加え、防護服を備蓄・配布

種類	備蓄・配布数	
防護服	40,000着	
	施設の種類	配布予定数
	医療機関・福祉施設	30,000着
	軽症者受入施設 新型コロナウイルス感染症 外来・検査センター	10,000着

・ N95マスク(60,000枚)・フェイスシールド(15,000個)・アイソレーションガウン(51,000着)

引き続き、県として資材の備蓄の充実、迅速な配布に取り組む

